2年数学「式の計算」NO, 1 単項式と多項式2年()組() 氏名()

これから、単項式、多項式という2つのよび名について学習していきましょう。

例題1 ここに3つの長方形、A、B、Cがあります。3つの大きさは次のとおりです。

A:縦 2cm, 横 3cm

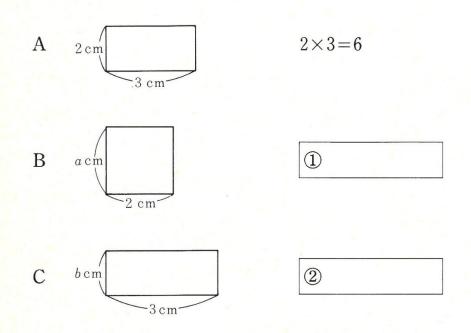
B:縦 acm, 横 2cm

C:縦 bcm, 横 3cm

この3つの長方形の面積の和を求めてください。

この3つの長方形の面積の和を求めるには、まず最初に、A, B, C それぞれの面積を求めなくてはなりません。

長方形の面積は、縦×横です。それぞれについてやってみましょう。



Aの面積の 6 cm^2 は、数だけで表されています。B、Cの面積は、数と文字がかけ合わされています。

この、6, 2a, 3b をこれから『単項式』とよぶことにします。 すなわち、「数」、「数×文字」この2つを<mark>単項式</mark>とよぶのです。

それでは、3つの長方形の面積の和を求めてみましょう。

それぞれをたせばよいのですから、

$$(Aの面積) + (Bの面積) + (Cの面積) = 3$$

6+2a+3b のように項が2つ以上ある式を『多項式』とよぶことにし ます。そして、6,2 a,3 bのひとつひとつの単項式を『多項式の項』とい います。

間1 次の多項式の項をかき出してください。

- ① 3x + 2y ② $6a^2 + 2b 3c$

符号の前で項を わけて考えてみ

ましょう。

□ あてはまることばをかきいれてください。 問2 次の

- とは、 $2x^2$ や 7vのように数や文字の乗法だけで (1)表された式をいう。
- とは $2x^2+7y$ のように項が2つ以上ある式をいう。 (2)